



三重の子



< 学校指標 >

— かしこく やさしく たくましく —

足利市立三重小学校
校長 浅海 紀幸

梅雨明けが待たれる毎日ですが、子供たちは元気に学校生活を過ごしています。子供たちは、「あじさい集会」「修学旅行」等の行事、学年・学級活動にと積極的に取り組みました。

7月になり1学期のまとめの月となりました。日々の学習に一生懸命取り組んでいます。これからも、一人一人の頑張りを認め「その子らしさの発見」に努めていきたいと思います。



あじさい集会大成功!



6月13日(火)「あじさい集会」を行いました。

今年も、プログラム委員を中心に、内容や方法を工夫して実施しました。

子供たちは縦割り班ごとに準備をし、当日は、それぞれの班が工夫を凝らしたゲームで大いに盛り上がりました。みんなで力を合わせて楽しい集会にすることができました。



一人一人のがんばりが「あじさい集会」を成功させました。これからの学校生活でも、みんなで力を合わせていろいろなことに挑戦していきましょう。

修学旅行

6月1・2日に6年生の修学旅行が行われました。今年度も、福島方面への旅行でした。1日目、会津若松市での班別行動では友達と協力して活動することができました。2日目はアクアマリンふくしまを見学しました。



学校を離れて、学校ではできない様々な体験をとおして、三重小最上級生としての自覚と自信が深まりました。この体験を生かして、これからの学校生活をさらに充実したものにしてほしいと思います。保護者の皆様には、事前の準備、当日の送り迎えなどで大変お世話になりました。ありがとうございました。

三重小の人権教育



本校の人権教育は、教職員ひとり一人が自己研鑽に励み、ご家庭・三重地区の方々とは信頼関係を築き連携し、つながり合うことが根本になっています。

授業等において教職員は、児童一人一人との信頼関係づくりと、互いを認め合い励まし合えるような居心地のよい集団づくりをめざしています。学級や様々な活動を通して「集団」における子供のよさを見とりながら、伸ばすことに力を入れています。

本校では今年も、「人権教育・啓発推進県民運動強調月間」に合わせて、児童一人一人が、日頃の生活や体験活動の中で、差別のない望ましい人間関係づくりの大切さや様々な人権問題について考えたことなどを題材とした作文を書きます。作文は後日、保護者の皆様にもお読みいただけるように予定しております。